

---

” 楽しさ ” × ” 戦い？ ”

龍之介

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

” 楽しさ ” x ” 戦い ? ”

### 【Nコード】

N 2 4 5 3 Y

### 【作者名】

龍之介

### 【あらすじ】

少年がソファアに座ってテレビを見ていると、何もやっていないはずのチャンネルで何かやっていた。

テレビに映っている人が少年に話しかけてきた

「君、今つまらないって思っているでしょ」

” 楽しさ ” ある事に参加してみる？」

少年の返事は

「やってみる！」

この一言で仮契約は完了した。

## 仮契約

「つまんない…」

ソファアの上でテレビを見ていた少年はつぶやいた。

少年は八歳で、両親は共働きで家にいなく、彼は独りだった。

彼の見ていたアニメは終わってしまい、この時間帯の番組に彼の興味を引き付けるものはない。

仕方なく、少年はテレビのリモコンをいじって、面白そうな番組がないか探す。

「つまんない…」

リモコンをいじりながら言う。

すると本来はいつも砂嵐になっているはずのチャンネル11（いつもザーザーしか言わないでうるさいったらありやしない）に人が映っていた。

「？」

リモコンのボタンから手を離し、画面に目を凝らす。

そこにはニュース（あのしょっちゅうやってる全然面白くない番組）に出ているようなお兄さんと、少年と同じくらいの年の女の子が二人映っていた。

女の子二人はパイプ椅子に緊張した顔で座っていた。

「こんにちは」

二人の前に立っていたお兄さんが言った

「…」

少年が黙っていると

「聞こえますか？ こんにちは」

どうやらお兄さんは少年に話しかけているらしい。

「…こんにちは」

少年は返事してみた。少年は（テレビ電話ってやつだな）思っ  
ていて、テレビの向こうの人が話しかけてきても特に不思議に思わ

なかった。

「はい、こんにちは。ところで君、今、心の底からつまらないって思っているでしょ?」

凶星である。

「あ…ハイ、そうです」

お兄さんは笑顔になって

「そこでね、君に”楽しさ”をあげようと思う。今じゃないよ、五年後くらいかな。」

「今じゃないの?」

「ああ、どうだい?その”楽しさ”のある事に参加してみる?」

少年は少し考えて、聞いた。

「どんなことをするの?」

「それはその時のお楽しみだ。参加するなら、ここに居る女の子二人と一緒にだよ。彼女たちが君と”冒険”…かな、することになるから。」

少年は笑って

「やってみるよ!」

画面に映っていて座っている少女二人は安堵の表情を浮かべた。

「よし!仮契約完了。よかったね、人間候補になれて。」

お兄さんは二人の少女に向かってそう言い、少年の方を向いて

「あの…」人間候補”ってな…」

「じゃあその時になったらこの…」

少女二人を指して

「二人が君のもとにやってくるから。話はこれでおしまい。バイ」  
そう言うのとテレビの電源が急に切れて、少年は睡魔に襲われた。

「仮契約?何それ?」

聞いても答えが返ってくるわけがなく、少年は横になってすぐに寝てしまった。

## 仮契約（後書き）

これはプロローグです。  
本編は次回からです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2453y/>

---

” 楽しさ ” × ” 戦い？ ”

2011年11月5日16時17分発行